

【美術】

～ClassPad.netの同時編集機能・授業支援機能を活用する～

対話を用いた鑑賞により、主体的思考力を養う授業
作品を鑑賞して抱いた感想を全員で共有し、思考を深める。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：深い精神性と卓越した彫刻技術が育まれた古代ギリシャの美術を通じて、現代まで強い影響を与えてきた芸術表現の基礎を伝える。

生徒向けの目標：古代ギリシャの彫刻美術の鑑賞を通じて、彫刻美術が発達した背景や、その特徴を知る。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・ **協働学習促進** : 作品を鑑賞した感想や意見を同時編集機能で書かせることにより、生徒たちの協働学習をサポートできる。
- ・ **学習プロセスの把握** : 協働学習で同時編集したテキストふせんや、宿題として提出させるテキストふせんに回収することで、生徒の思考学習過程を把握できる。
- ・ **評価／評定を効率化** : 回収したテキストふせんを活用することで、対話的な学習の成果を、机上の学習と同じように正確かつ効率的に評価できる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

本日の授業概要

- ・ギリシャ美術が発達した背景を確認する。
- ・アルカイック期からヘレニズム期にかけ、どのように発達したのかを鑑賞して考える。

概要の説明

ギリシャ美術が発達した背景を地理や歴史の面から確認した上で、実際に当時の彫刻を鑑賞し、その変化を確認するという授業内容を提示する。

step2

【古代ギリシャ】

- ・都市国家が発達
- ・地中海交易で経済発展
- ・神話が多く生まれた。
→人間中心主義・自由
- ・良質な大理石を産出
→建築や彫刻に使用



時代背景の説明

当時のギリシャの地理的・歴史的特徴を説明し、特徴的な美術表現が誕生した背景を理解させる。

ギリシャの位置を示した地図をファイルふせんに貼り付けて、電子黒板やプロジェクターに映して見せ、位置関係を把握させる。

step3

【アルカイック期の作品を鑑賞して感じたこと】

- ・ぎこちない (佐藤)
- ・服がべったり (田中)
- ・直立不動でがっしりした感じがある (山本)
- ・笑顔が固い (佐々木)

【ヘレニズム期の彫刻を鑑賞して感じたこと】

- ・滑らかな感じ (佐藤)
- ・服がリアル (高橋)
- ・ポーズが自然 (三島)
- ・笑顔が柔らかくなった (佐々木)
- ・たくましいというより綺麗? (飯田)

鑑賞・対話・発表

クラスをグループに分けた上で、古代ギリシヤの2種類の彫刻を鑑賞させる。生徒には鑑賞しながらグループで対話するよう指示し、それぞれの特徴を発見・考察させる。対話が進んだら、それぞれのグループの発見・考察内容を発表してもらう。

彫刻の画像は、ファイルふせんに貼り付けた上で、授業支援機能で全員に送信し、鑑賞してもらう。対話の際は、グループの代表の端末に新しいテキストふせんを用意してもらい、同時編集機能を用いてメンバーが発見や意見を書き込むよう促す。発表の際は、グループで作ったテキストふせんに電子黒板やプロジェクターに映して説明してもらう。発表後、このふせんは授業支援機能を用いて回収し、評価に役立てる。

step4

鑑賞を踏まえた重要点・ポイント

- 【アルカイック期】
- ・口角のみが少し上がっているがかたい表情。
=アルカイックスマイル
- ・まっすぐ立っており、正面を向いている。

【ヘレニズム期】

- ・口元だけではなく、表情全体が柔和
- ・片足に重心を置くことで、体の軸が一直線にならない。滑らかさを表現。
=コントラポスト

重要事項の説明

step3で鑑賞・考察した彫刻に関する重要語句やポイントを提示し、各グループが発見・考察した内容を絡めて整理する。

重要語句やポイントは事前にある程度テキストふせんにまとめておく。その上で、生徒の発見・考察に特筆すべきものがあれば、その場で追加する。

step5

アルカイック期からヘレニズム期にかけては、より一層感情表現ができるように発展した。

- 具体的な変化は.....
- ・振り返りしたり、捻らせたりすることで動きを表現。
 - ・繊細な彫刻で衣服もリアルになった。
 - ・前後左右どこから見ても楽しめるように。

鑑賞による重要事項の確認

step4で鑑賞したものとは異なる彫刻を提示し、さらに鑑賞する。この際、step5で説明した重要語句やポイントを適宜振り返り、アルカイック期・ヘレニズム期の彫刻の特徴について理解を深める。

こちらの彫刻画像も、ファイルふせんに貼り付けた上で、授業支援機能で全員に送信する。同時に電子黒板・プロジェクターにも投影するが、重要語句やポイントを振り返る際には、手元の端末上で彫刻を確認させる。

step6

宿題

- ギリシャ神話をひとつ調べよう。
- ① あらすじまとめ
 - ② 作品で伝えたいことは何か
 - ③ 関連のあるギリシャ彫刻
 - ④ 考察・感想

【提出方法】

テキストふせんを送信して提出とする。
提出期限は、次回授業前日の22時まで。

まとめ・宿題

本日の授業を振り返った後、宿題を提示する。ギリシャ美術のモチーフにはギリシャ神話に関連するものが多いため、ギリシャ神話について調べる宿題とする。

宿題はテキストふせんに記載させ、授業前日までに教員に送信するよう指示する。提出されたテキストふせんは、コメント・添削をつけて返却し、また評価にも活用する。

step7

ヘレニズム期の彫刻への理解を深められる動画です。



彫刻の映像がたくさん出てくるので、楽しむつもりで見てください！

参考・補足

「ヘレニズム期の彫刻美術に対する理解を深めるのに役立つ動画を紹介し、共有する。」

YouTube 動画「西洋美術史入門②第11回 古代ギリシャ美術⑤「ヘレニズム美術 I：彫刻」」
(<https://www.youtube.com/watch?v=IsCUzns588E>) の URL を貼り付けたリンクふせんを用意しておき、授業の最後に送受信機能を用いて生徒